

# 校内研究グランドデザイン

曾於市立財部小学校

子供の実態	
○ 自分の考えを書くのが苦手	4割
○ 友達との話合いが好き	8割
○ 「分からない」が伝えられない	
○ 友達に頼ってしまう	

【目指す学校像】
○ 安心して学べ、子供の笑顔があふれる学校
○ 学力定着が図られ、生きる力を育む学校
○ 整理整頓が行き届き、美しく落ち着いた学校
○ 地域から信頼され、地域に育まれる学校

**【学校教育目標】**  
 自らを律し、主体的に学び続ける  
 子供を育てる

**【目指す子供像】**

- 主体的に学び、考える子供
- 礼儀正しく、思いやりのある子供
- 体を鍛え、たくましい子供
- ふるさとを知り、ふるさとに学ぶ子供

社会的要請
・ 教育関係法規
・ 教育振興計画
・ 学習指導要領
・ 県、市学校教育の指針
・ 保護者・地域の願い

【目指す教師像】
○ 豊かな人間性と協調性にあふれる教師
○ 使命感と職責感に燃え、自己研鑽する教師
○ プロ意識をもち、授業で勝負する教師
○ 地域と協働し、地域を愛する教師

**【研究主題】**

自ら学び、共に高め合う児童の育成  
 ～「学び合い」の活動を通して～

【共通実践事項～基礎基本定着のために】
○財部スタンダードの実践 ○学習のきまりの徹底 ○一人一実践（授業）
○各種分析の活用（NRT・全国学力学習状況調査・鹿児島学習定着度調査等）

力点1 学び合う関係づくり
○ 互いの話を聴き合う関係づくり
○ 「分からない」が言える雰囲気づくり
○ 子供みんなで解決しようとする態度の育成

力点2 確かな学力を身に付ける授業づくり
○ 互いに学び合えるような「聴く」「話す」場の設定
○ 学習を振り返り、できるようになったこと、分かったことを実感させる場の設定
○ 子供と子供、教材、ものなどをつなぎ、学びを深めていく方法の工夫

力点3 授業力の向上
○ 学年部、年1回の公開授業の実施
○ イベント的な研究授業ではなく、日常的・継続的な授業研究へ
○ 参観者自身の学びにつながる研究協議